

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 カテーテル固定用パッチ 70328000

ANCORIS* チューブアンカーセット

再使用禁止

【警告】

＜使用方法＞

- 併用する経腸栄養用チューブ（以下、チューブ）が本品に取り付けられていることを確実にすること。[取付が不十分な場合、チューブによって患者が窒息するおそれがあるため。]

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

- 再使用禁止
- 再滅菌禁止

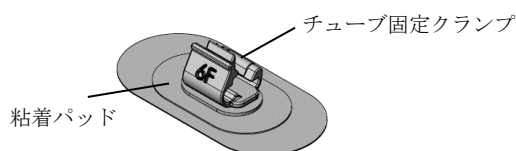
＜適用対象（患者）＞

- 自己抜去や自傷行為により併用するチューブまたは本品を引っ張ってしまうおそれのある患者には使用しないこと。
- 粘着性物質に対して過度なアレルギー反応を有する患者には使用しないこと。
- 火傷・炎症を起こしている部位への貼付、また、新生児や皮膚の弱い患者への直接の貼付は行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

本品は、患者に貼付し、経腸栄養用チューブをチューブ固定クランプに固定することにより、経腸栄養用チューブの適切な挿入位置での留置を支援し、誤った抜去のリスクを低減するための機器である。経腸栄養用チューブの抜去を補助するオープニングツールも備える。

(1) ANCORIS* チューブアンカーセット



＜適合チューブサイズ＞

品番	チューブサイズ
ATAS-6-NSB	6 Fr, 6.5 Fr
ATAS-8-NSB	8 Fr
ATAS-10-NSB	10 Fr
ATAS-12-NSB	12 Fr
ATAS-14-NSB	14 Fr

(2) 付属品（オープニングツール）



＜患者の体液等に接触する部分の原材料＞

名称	原材料
チューブ固定クランプ	熱可塑性エラストマー
粘着パッド	ポリウレタン混不織布

【使用目的又は効果】

本品は、患者に貼付し経腸栄養用チューブをチューブ固定クランプに固定することにより、経腸栄養用チューブの適切な挿入位置での留置を支援し、誤った抜去のリスクを低減するための機器である。

【使用方法等】

- 使用前の準備
 - 本品を貼付する箇所を清拭する。
 - 併用するチューブのサイズに適合する本品を開封する。
- 使用方法
 - 併用するチューブをチューブ固定クランプ（以下、クランプ）に通し、クランプを閉じる。
 - 台紙を剥がした後、粘着パッドを任意の貼付箇所に貼付し、しっかりと接着させる。
 - 併用するチューブの挿入位置が動いた、または適切でない場合、適宜クランプを開閉して挿入位置の調整を行う。
- 使用後の処置
 - 患者から本品を取り外し、適宜オープニングツールを使用するなどしてクランプを開く。
 - 併用するチューブを本品から取り外す。
 - 本品を廃棄する。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

- 本品の貼付箇所を十分に清拭してから使用すること。
- 併用するチューブを本品に取り付けてから、本品を患者に接着させること。
- 本品の粘着パッドをしっかりと患者に接着させること。
- 併用するチューブは鼻孔の側面や鼻壁/鼻中隔に圧力をかけないように、鼻孔の中央に配置すること。
- 併用するチューブが折れ曲がったり、圧力がかかったりしない位置に本品を貼付すること。
- 本品の貼付時に併用するチューブの挿入位置が動いていないことを確認すること。
- 貼付後に併用するチューブの挿入位置が動いた、または適切でない場合、適宜クランプを開閉して挿入位置の調整を行うこと。
- 本品を取り外す際、付属品以外を使用しないこと。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 本品は骨隆起部から離れた場所に接着すること。[褥瘡を引き起こすおそれがあるため]
- 本品の使用中に皮膚障害（発赤、浮腫、水疱、滲出液貯留、表皮剥離等）の症状が生じた場合は、使用を中止するなど、適切に対処すること。

＜不具合・有害事象＞

- その他の不具合
 - 本品の破損・変形
 - 併用するチューブの漏れ
- その他の有害事象

- 1) 貼付部位の皮膚障害

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
高温、多湿、直射日光及び水ぬれを避けて保管すること。
2. 有効期間
包装材に表示のとおり

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

アバノス・メディカル・ジャパン・インク
TEL：045-682-5150

外国製造業者：

アバノス メディカル インク（米国）
Avanos Medical, Inc.